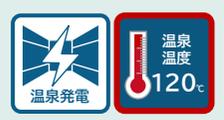


亀の井発電所

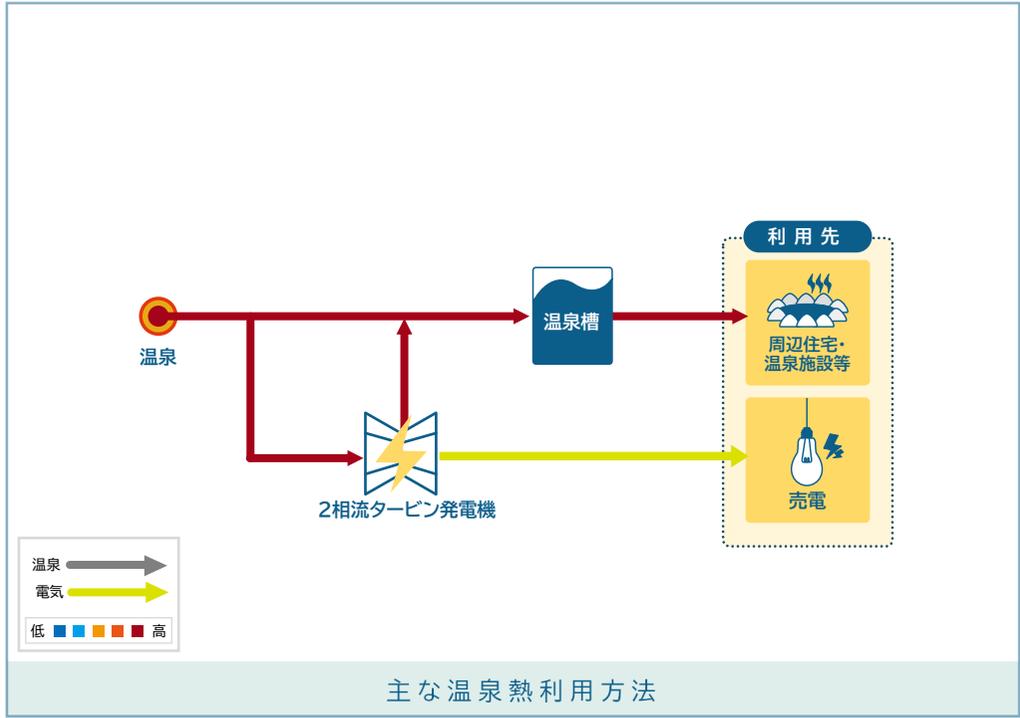


概要

100～150℃程度で噴出する沸騰泉(熱水と蒸気が混合したもの)を用いた湯けむり発電を実施している。生成した電力は九州電力へ売電している。湯けむり発電機は、温泉井戸の上部に設置でき、発電機ケーシング内の気水分離器により発電後の熱水を温泉施設に配湯している。



泉質	塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果	エネルギーコスト削減効果
熱利用温度	120℃	47 t-CO ₂ /年相当	200 万円/年相当
利用温泉	既存温泉	削減 ※1	削減 ※1
総事業費	2,000万円 (一部補助金あり)		



※ 本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※ 1: CO₂排出量削減効果、エネルギーコスト削減効果は、発電量相当を購入した場合と比較して算出した推定値です。

定山溪鶴雅リゾートスパ 森の詩

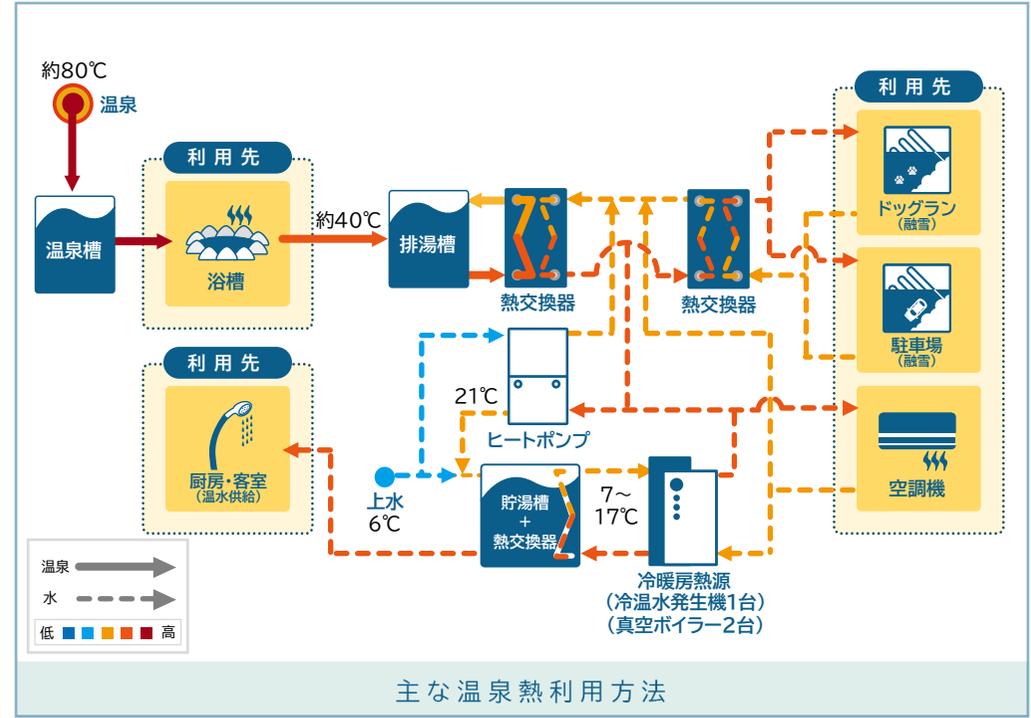


概要

温泉排湯と熱交換した上水を地中熱ヒートポンプにより昇温し、厨房及び客室への温水供給に利用している。また、昇温した上水は、ドッグランや駐車場の融雪にも利用している。



泉質	塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果	エネルギーコスト削減効果
熱利用温度	35℃	43%	44%
利用温泉	既存温泉	削減 ※1	削減 ※1
総事業費	-		



※ 本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※ 1: CO₂排出量削減効果、エネルギーコスト削減効果は、ヒアリング結果を基に算出した推定値です。